

2019年（令和2年度）
新潟県教員採用試験 教職教養の出題例

【人文科学】

（国語）

四字熟語とその意味の組合せとして適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

1. 呉越同舟：仲の悪い者どうしが同じ場所に居合わせること
2. 傍若無人：人前をはばかりに勝手気ままにふるまうこと
3. 馬耳東風：人の意見や批評などを心に留めずに聞き流すこと
4. 我田引水：大きな目的達成のために長い間苦勞すること
5. 泰然自若：ゆったりと落ち着いて平常と変わらないこと

（

【人文科学】

（英語）

次のことわざの意味とほぼ同じ意味をもつ英文として適切なものは、下の1～5のうちどれか。

「百聞は一見にしかず」

1. If you can't beat them, join them.
2. A word to the wise is enough.
3. Failure teaches success.
4. A picture is worth a thousand words.
5. Better to ask the way than go astray.

2019年（令和2年度）
新潟県教員採用試験 教職教養の出題例

【社会科学】

（地理）

北緯40度付近に位置する都市の組合せとして適切なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 秋田，ピョンヤン（平壤），シドニー
2. フィラデルフィア，マドリード，北京（ペキン）
3. ニューヨーク，バンコク，アンカラ
4. カイロ，メキシコシティ，ヒューストン
5. パリ，ストックホルム，ウランバートル

【社会科学】

（政治）

憲法に関する文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

1. 大日本帝国憲法は天皇が定めた憲法として1889年に制定された。
2. 大日本帝国憲法はプロイセン憲法を模範としている。
3. 日本国憲法は欽定憲法として1946年に公布された。
4. 日本国憲法は、国民主権，基本的人権の尊重，平和主義を基本原理とする。
5. 日本国憲法の改正には、法律の改正よりも厳しい条件と手続きが必要である。

2019年（令和2年度）
新潟県教員採用試験 教職教養の出題例

【教育原理】

（生徒指導）

次の文は、平成22年3月に文部科学省から出された「生徒指導提要」に示された「第1章生徒指導の意義と原理」の「第1節生徒指導の意義と課題1生徒指導の意義」の一部である。(①)～(④)に当てはまる語句の組合せとして適切なものは、下の1～5のうちどれか。

1 生徒指導の意義

生徒指導とは、一人一人の児童生徒の人格を尊重し、(①)を図りながら、社会的資質や(②)を高めることを目指して行われる教育活動のことです。

(中略)生徒指導は学校の教育目標を達成する上で重要な機能を果たすものであり、(③)と並んで学校教育において重要な意義を持つものと言えます。

各学校においては、生徒指導が、教育課程の内外において一人一人の児童生徒の健全な成長を促し、児童生徒自ら現在及び将来における自己実現を図っていくための(④)の育成を目指すという生徒指導の積極的な意義を踏まえ、学校の教育活動全体を通じ、その一層の充実を図っていくことが必要です。

- | | | | |
|------------|-------|--------|----------|
| 1. ① 個性の伸長 | ② 行動力 | ③ 学習指導 | ④ 自己指導能力 |
| 2. ① 個性の伸長 | ② 実践力 | ③ 道徳教育 | ④ 自己指導能力 |
| 3. ① 能力の伸長 | ② 行動力 | ③ 学習指導 | ④ 自己選択能力 |
| 4. ① 能力の伸長 | ② 行動力 | ③ 道徳教育 | ④ 自己指導能力 |
| 5. ① 個性の伸長 | ② 実践力 | ③ 学習指導 | ④ 自己選択能力 |

2019年（令和2年度）
新潟県教員採用試験 教職教養の出題例

【教育法規】

（学校教育法）

次の文は、学校教育法の条文である。（①）～（③）に当てはまる語句の組合せとして適切なものは、下の1～5のうちどれか。

第29条 小学校は、（①）に応じて、義務教育として行われる（②）のうち基礎的なものを施すことを目的とする。

第45条 中学校は、小学校における教育の基礎の上に、（①）に応じて、義務教育として行われる（②）を施すことを目的とする。

第50条 高等学校は、中学校における教育の基礎の上に、（①）及び進路に応じて、高度な（②）及び（③）を施すことを目的とする。

- | | | |
|------------|--------|--------|
| 1. ① 心身の発達 | ② 普通教育 | ③ 高等教育 |
| 2. ① 身体の成長 | ② 初等教育 | ③ 高等教育 |
| 3. ① 身体の成長 | ② 普通教育 | ③ 高等教育 |
| 4. ① 心身の発達 | ② 普通教育 | ③ 専門教育 |
| 5. ① 心身の発達 | ② 初等教育 | ③ 専門教育 |

【教育法規】

（教育公務員特例法）

教育公務員の服務について説明した文として適切なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 職務を遂行するに当たっては、法令、条例、規則、規程に従い、かつ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならないが、その命令は、文書により指示された場合に限られる。
2. 法律又は条例に特別の定めがある場合を除き、その勤務時間及び職務上の注意力のすべてをその職責遂行のために用い、職務にのみ従事する義務がある。
3. 政党その他の政治的団体の結成に関与したり役員になったりすることは禁止されているが、これらの団体の構成員になるよう勧誘運動をすることは認められている。
4. 勤務時間外であれば、任命権者の許可を受けることなく、営利を目的とした企業を営んだり、報酬を得て事務に従事したりすることができる。
5. 職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならないが、その職を退いた後は、この限りではない。